



次のステージへ新たな一歩を

校長 川原 哲郎

1年生が植えたチューリップの球根が芽を出し、少しずつ大きくなっています。校庭の池の金魚やメダカの動きが、だんだんと活発になってきています。2月の後半は、どの学年も「6年生を送る会」に向けて学年の出し物の練習をしていました。季節も学校の中の雰囲気も、年度末、卒業に向かって進んでいることが感じられます。

この一年で子供たちは、普段の授業や校外学習、ゲストティーチャーを招いての学習、学校行事、友達とのかかわりなど、人とのかかわりや体験を通して多くのことを学び、成長してきました。いろいろな場面で見られた子供たちの成長していく姿や笑顔に、私たち教職員は、どれだけ力付けられたか分かりません。その成長や笑顔を支えているのは、子供たちが安心できる家庭、子供たちを温かく見守ってくださる地域、そして、たくさんの友達の存在だと思っています。

いよいよ今年度も最後の一月となりました。子供たち一人一人が自分の一年間を振り返り、自分の成長を実感し、進級、進学に向けて夢や希望をもてるようにしていきたいと思います。一人一人が次のステージに向けて新たな一歩を踏み出せるよう応援していきます。学校としても一年間の教育活動を振り返り、子供たちの笑顔のためによりよい教育活動を行えるよう、次年度に向けて計画を立てていきます。また、子供たちが失敗を恐れずチャレンジすることができる雰囲気や、チャレンジや努力している友達を認め応援できる雰囲気を大切にしていきます。

来る3月24日の卒業式をもって6年生は6年間の小学校生活を終えることとなります。今年度、東町小のリーダーとして委員会活動、クラブ活動、ファミリー活動、行事などで下級生を引っ張り、手本となって活動した6年生80名が巣立っていきます。東町小で学んだ誇りを胸に次のステージへ進み、活躍していくことを願っています。

今年度、保護者の皆様、地域の皆様には、温かく学校を見守り、ご支援ご協力をいただいたことに深く感謝申し上げますとともに、今後とも、ご支援、ご協力のほどよろしくお願いたします。

【お知らせ】

昨年12月にご協力いただきました「令和7年度学校教育アンケート」と「学校関係者評価」の集計結果の報告を学校ホームページに掲載しています。この結果をしっかりと検証し、次年度の教育活動に生かしていきます。ご協力ありがとうございました。

日	曜	行事予定
1	日	
2	月	全校朝会 安全指導日 委員会①
3	火	
4	水	5時間授業
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	港区タグラグビー教室
9	月	全校朝会
10	火	
11	水	5時間授業 ヨックモックミュージアム連携・鑑賞 授業（4年1組）1～4校時
12	木	ヨックモックミュージアム連携・鑑賞 授業（4年2組）1～4校時
13	金	3年生6時間授業
14	土	
15	日	
16	月	全校朝会
17	火	ヨックモックミュージアム連携・鑑賞 授業（4年3組）1～4校時
18	水	5時間授業
19	木	
20	金	春分の日
21	土	
22	日	
23	月	卒業式予行 給食終
24	火	卒業式
25	水	修了式
26	木	春季休業始
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	

今月の避難訓練は予告なしで行います。

3月の生活目標 「1年間のまとめをしよう」



避難訓練について

今年度、最後の避難訓練は予告なしで行います。休み時間に地震が起きた際の基本行動を学んでいきます。

卒業式について

3月24日（火）に卒業式が行われます。1年生から4年生は、休業日となります。



修了式について

3月25日（水）に修了式が行われます。しっかりと1年間の学習と生活を振り返っていきます。

人権の日について

今月の人権の日は、10日（火）です。

10日（火）の給食は、中国の料理で「手作り肉まん」と「中華風コーンスープ」です。

1年生より

1学年担任

紅白の梅が満開に咲き、桃の蕾も膨らんで、春の訪れを感じる季節となりました。

2月上旬に「新1年生保護者会」を行いました。

1年生は、2年生へ進級が近づいてきました。

初めてのことがたくさんあって、緊張しながら過ごした1学期。段々と学校生活に慣れて、チャレンジしたいと意欲的な姿が見られるようになった2学期。学校の決まりを守り、自分も友達も周りの人や物も大切にすることが、より良い学校生活につながることに気付き始め、進んで良い行動を行うことができるようになってきた3学期。担任一同、児童の1年間の成長をととても感じています。

ご家庭でもたくさんのサポートをいただき、誠にありがとうございました。残り僅かの学校生活を児童が楽しく過ごせるようにします。



図工室より

図工専科

令和7年度の図工では、三年に一度の展覧会を実施しました。地域・保護者の多くの皆様にご来場いただき、心より感謝申し上げます。皆様の温かいお言葉が大きな励みとなりました。全校児童は、展覧会を通して、様々な領域の美術に出会い、造形的な資質・能力を高め、自分らしい作品へ昇華することができました。また、共同制作では、学年の一員として関わる喜びを感じながら、壮大な作品群に仕上げることができました。

…進化する造形活動について…

この6年間で、児童による造形活動は大きく変わりました。特に現在の4・5・6年生は、コロナ禍でオンライン図工やタブレット端末を活用した造形活動に取り組みました。オンラインで図工室とご自宅をつなぎ、お互いに作品鑑賞し、画面越しに手を振り合い、対話しました。保護者の方々におかれましては、放課後に材料を取りに来てくださり、ご自宅で図工の様子を見守っていただきました。また、自宅で長編コマドリアニメを制作し、オンラインで披露してくれた児童もいました。活動内容に制限があった分、児童一人一人の感性を研ぎ澄ます時間になりました。

現在の図工では、ICT 描画ツールを選び、表現に繋げる広がった表現活動が可能となりました。これにより、やり直しが容易で、失敗を恐れず試行錯誤すること、構造的な思考を可視化し、学習を深める児童が増えました。

これからも児童の皆さんが感性や創造性を活かし、鮮やかな未来を築く姿を想像して、授業改善します。

生活指導部から

生活指導主任

3学期の授業日数も20日を切りました。この1年間で子供たちはどのようなところが成長したのでしょうか。

学校では、学習のまとめだけでなく、4月からの学校生活を振り返り、自分ができるようになったことや反省点などを見つめ直し、心新たに新年度を迎える気持ちをもつことができるように日々指導をしています。

春休みは新学年に向けて準備をする期間です。学習道具を確認して記名をする、道具箱の中身の整理をする、不足がある物の購入をするなど、気持ちよく新年度を迎えられるように身の回りの支度をお願い致します。

保護者の皆様には年間を通して、様々なところでご協力をいただきありがとうございました。

